

科目名	保育教材研究	教員名	やまと まさえ 大和 正枝	開講 コース	幼児教育	1年次	前期
<p>・目的と内容</p> <p>(入学したての学生さんなので)年齢別の子ども様子の把握、その年齢に見合ったおもちゃ、必要な働きかけ等を実際におもちゃに触れたり、作ったりし学習していく。その過程でどんな保育教材があるかを具体的に学んでいく。</p>							
<p>・授業計画 [単位数: 1単位、授業週数: 15回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学した今、「子ども」「保育者」イメージを聞いてみる(学生さんと初対面なので、コミュニケーションを図る) お店屋さんごっこ(紙の“バッグ”シールの売り物を工夫する)など 2. 年齢別発達のアウトラインを伝える(口頭、プリント、参考書籍、おもちゃの紹介などで) 簡単な製作・・・シール貼りなど 教科書を使い、「木のおもちゃ」について考える(「木育」の基礎を知る) 3. おもちゃの歴史についてアウトラインを伝える(口頭、プリント、おもちゃの紹介などで) 4. 簡単なゲーム遊びを取り入れ、学生さんのコミュニケーションを密に(タイムトライアル、既成のおもちゃなどを使って) 5. 手づくりおもちゃ 6. 前週の手づくりおもちゃの作り方の説明書づくり (指導案作りの練習) 7. 絵画製作 8. 前週の絵画制作の進め方をプリントに (指導案作りの練習) 9. 外で遊べる手づくりおもちゃや活動を考える 10. ” 11. 手づくりおもちゃを作る 12. 前週の手づくりおもちゃの作り方の説明書づくり 13. 今まで作ったもの(折り紙etc・・・)を活用して壁面構成やアルバム作り 14. ” 15. まとめ 質疑応答 ~補足日 <div style="margin-left: 400px;"> <p>{ 季節に合った折り紙(小作品、壁面・・・) 絵画制作(くれよん、綿棒での絵の具・・・) 手づくりおもちゃ <いろいろな製作教材を紹介していく></p> </div>							
<p>・講義の進め方</p> <p>講義とおもちゃ・絵画製作などで、乳幼児の姿、年齢に合った保育教材について学びます。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>レポート提出、作品づくり、授業態度で評価します</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>乳幼児の大まかな姿を学び、その年齢に合った教材を知り、「保育」の現場や学習することが楽しいと思えるよう進めたいと思います。(前期を基礎に後期はより専門的に)</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書: 適宜プリントを用意します 黎明書房 「木育おもちゃで安心子育て」 参考書: 授業の中で紹介します 用具: 工作の用具等を準備してもらいます</p>							